

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆自転車「ながらスマホ」反則金1万2000円 26年4月から導入

・警察庁は自転車の交通違反に交通反則切符(青切符)を導入する改正道路交通法を2026年4月1日に施行する方針を明らかに。対象となる113の違反行為に対する反則金額も初めて明示。走行中の携帯電話使用(ながら運転)には1万2000円の納付を求める。自転車の違反処理の見直しは戦後初めて、警察庁はルール周知や安全教育徹底を急ぐ。

◆私立大学100法人に経営指導、学部新設も抑制 新ルールで再編加速

・文部科学省が私立大学の再編を加速させる新ルールや施策を打ち出す。経営指導の対象を100法人程度と倍増させ、改善しない場合、計画的な縮小や撤退を促す。学部新設の規制を強化するとともに、大学統合などを伴う場合は規制の対象外とする。私大経営への国の関与を強め、少子化時代に見合った教育体制につなげる。

◆人口減下の都市再開発、中長期目線で評価を 国交省の懇談会

・人口減少下の都市再開発を議論する国土交通省の懇談会が中間とりまとめ案を公表。事業者が長期的に広場や公園の管理運営を担うといったソフト面の計画を事業評価時に考慮することで、中長期的なまちづくりにつなげるべきだと指摘。都市再生特別措置法などの改正について議論、中長期的に人を呼び込む再開発を支える政策を打ち出す。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆リンナイ、東京・青山に製品体験施設 キッチンやバス

・リンナイはキッチンやバスルームなどの製品を体験する施設を東京・南青山に開業すると発表。5月23日から完全予約制でプレオープンし、7月にグランドオープンする予定。一般の消費者が利用できるものは初めて。リンナイは家庭向けガスコンロやオーブン、給湯器などを手掛ける。ブランド力を高め、商品販売につなげる狙い。

◆未来工業の25年3月期、純利益6%減 原材料高騰響く

・電設資材などを手掛ける未来工業が発表した2025年3月期の連結決算は、純利益が前の期比6%減の48億円。プラスチックなど原材料価格の高騰が響いた。売上高は451億円と2%増え過去最高。電線管などの値上げが浸透し、採算が改善。26年3月期は売上高が前期比4%増の469億円、純利益が12%減の42億円を見込む。

◆BL基準に「シャワールームユニット」追加 溺水事故防止を考慮

・(一財)ベターリビングは優良住宅部品認定基準(BL認定基準)として新たに「シャワールームユニット」を追加。住宅部品研究会のワーキンググループで、浴室内での溺水事故を防止するためのアイデアとして、浴槽を使用しない入浴方法が提案されたことを受け、標準的なシャワールームユニットの基準を定めたもの。

《 注目商品 》

■積水化学、「エスロハイパーAW」の大口径チーズの品揃え

・建物配管用耐震型高性能ポリエチレン管『エスロハイパーAW』、大口径チーズの品揃えを拡充。大口径チーズに直接接続で簡単ネジ変換できるEFスクリュージョイントの品揃えを拡充することで、主管から枝管へ変換で継手コストの削減が実現。



■ノーリツ、スリム型ノンフィルターレンジフード「Curaraシリーズ」

・スリム型ノンフィルターレンジフードの「Curara(クララ)シリーズ」をモデルチェンジし、発売。オイルトレイとワンタッチで外せる内部ファンの表面加工をフッ素塗装に改良し、既存カラー「シルバー」を温かみのある「ウォームシルバー」に変更。



■永大産業、スタイリッシュな間接照明部材

・シューズボックスなどの収納製品とセットで設置可能な間接照明部材。玄関やリビングに合わせた照明を選定し、光源の調整なしでイメージ通りの明るさを実現。リラックスできる電球色とクールな昼光色の2種類から選べる。

